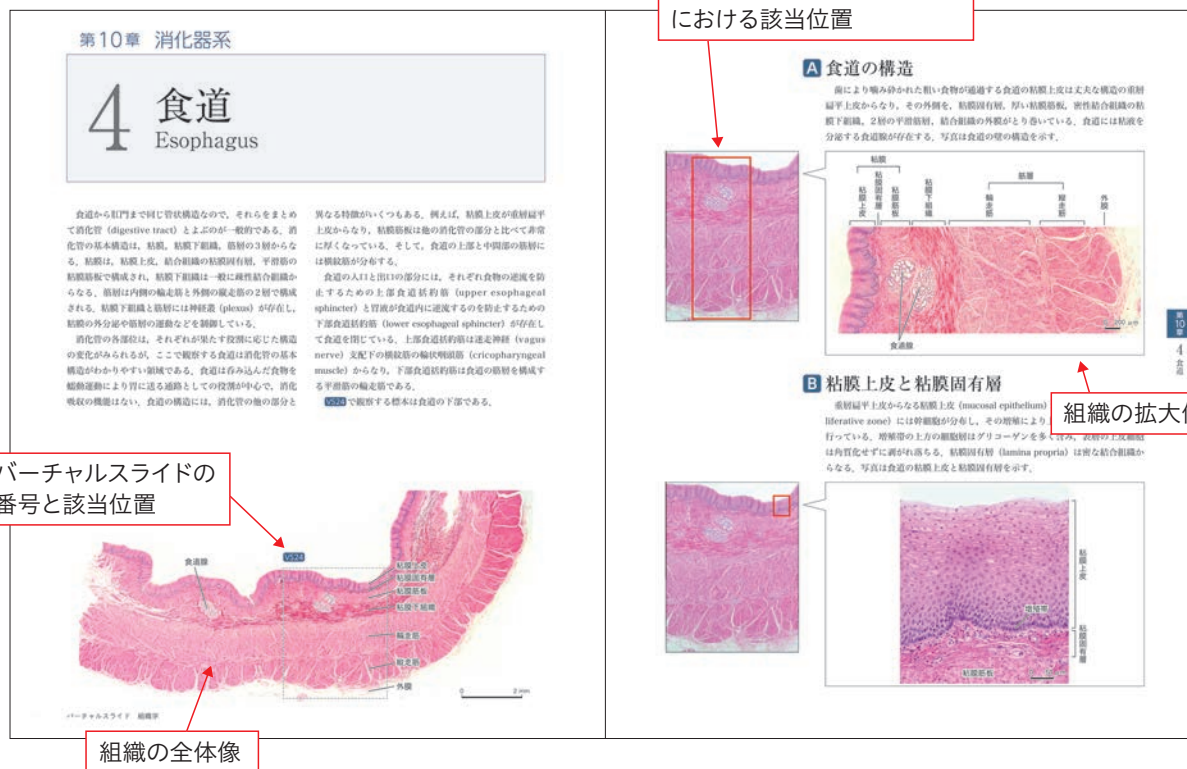


本書の使い方

本書の構成

- 各項目の冒頭で組織の全体像とバーチャルスライドの位置を示す（1～3章、4章以降の一部項目を除く、バーチャルスライド一覧参照）。
- 本文中に掲載された写真の位置や、それと同じような構造が見られる場所を左側のバーチャルスライドの写真上に印し、目標の構造を探しやすくしてある。本書に掲載された写真の解説を読んでその構造や役割などを理解した後、バーチャルスライドで目標の構造を探して観察する作業を通し、組織や器官を構成する絶妙な構造について理解を深めてほしい。



本書の画像、欧文表記について

- 細胞の基本構造の違いがほとんど見られない哺乳類の標本の場合にはその動物名は省いたが、それ以外は動物名を表記した。一方、組織の構造については哺乳類の間でも違いが見られることが多いので、ヒトの標本以外はその動物名を表記した。また、特に断らない限り、H・E染色 (p19 第1章 **COLUMN** 参照) の標本を用いた。
- 組織や細胞などの欧文表記については、各分野 (解剖、臨床、生物学、薬学など) で名称が異なる場合が多いが、本書では英語の教科書や論文などによく用いられているものを表記した。